

Rotary International District2780

# GOVERNOR'S

## Monthly Letter

奉仕しよう  
みんなの人生を  
豊かにするために



SERVE TO CHANGE LIVES

2021  
10月号  
Vol.4

2021-2022  
ガバナー月信

TOGETHER, WE

# END POLIO

Rotary  PEOPLE IN ACTION



中吊りポスター



ラッピング広告は運転席側ボディとリア面に設置された



国際ロータリー 第2780地区 2021-2022年度ガバナー 田島 透  
Rotary International District2780 2021-2022 Governor Toru Tajima



# クラブ会長・幹事の皆様、 そしてクラブ会員の皆様へ

TOGETHER, WE

# END POLIO



国際ロータリー第2780地区  
2021～22年度ガバナー

田島 透



新型コロナウイルスの感染拡大を受け、各クラブにおかれましては、感染防止を徹底しつつ、日常のクラブ活動(例会・奉仕活動)もできるだけ維持しようと、ご努力されていることに敬意と感謝を申し上げます。

7月からガバナー公式訪問を行っています。対面開催が困難なため日程変更を余儀なくされたクラブがありますが、中止されたクラブはございません。一部ではオンラインで開催されていますが、多くのクラブでは十分な感染対策をとって対面開催され、皆様にお会いできてうれしく感じています。会員との懇談会において多様なご意見をうかがいました。クラブ戦略計画、会員増強、世界ポリオデーに関するご意見が多く、世界ポリオデーを開催することで、特にポリオに関心が高まってきていると感じられます。

世界中で猛威を振るったポリオの根絶が目前に迫っています。あと2か国となりました。すでに日本を含む多くの国ではポリオは「過去の病気」となっています。しかし最後の1インチ(Final Inch)の実現のために、ロータリーと世界中の国・団体が協力をして、支援を継続することが大切です。ポリオ根絶に向けて世界中のロータリアンや関係諸団体が連携して行動する日が「世界ポリオデー」です。

## 世界ポリオデー

世界ポリオデーは、初めてポリオワクチンを開発したチームを率いた米国の医学者Jonas Salk(ジョナス・ソーク)の

誕生を記念して、ポリオのない世界を目指す国際ロータリーによって設立されました。

ポリオ根絶を目指し、2021年10月24日の世界ポリオデーに向けて以下のイベントを開催します。

### (1)バスジャックプロジェクト(表紙写真)

9月12日に「バスジャックプロジェクト」のラッピングバスが発進しました。

新型コロナウイルスの影響で制約や困難に直面しながらも、10月24日「世界ポリオデー・ポリオのない世界」を目指してガバナー補佐を中心にキャンペーンやイベントを計画しています。一緒に参加・協力してくれている会員の皆さんに感謝しております。

8月29日(日)～12月までの3か月間、2780地区内のバス路線を走る神奈川中央交通バス・京急バス・箱根登山バス・伊豆箱根バス、そして箱根登山鉄道の全ての車両に中刷り広告「END POLIO NOW」をします。また、バスジャックプロジェクトとして、バス12台の車両をラッピングし、中刷り広告をすべて「END POLIO NOW」でジャックします。

すでに2780地区内のほぼすべての路線に「END POLIO NOW」の中吊り広告のバスが走っています。多くの市民の目に留まってもらえることに間違いありません。ラッピングバスと中吊り広告をご覧になった会員は多いと思います。このバスを発見したら#endpolio、#エンドポリオでSNSに投稿してください。

## CONTENTS

ガバナーメッセージ	2
月間テーマについて	4
ポリオプラス委員会より	5
INFORMATION	6
横須賀RC戦略計画について	7

クラブ紹介 第5Aグループ	10
クラブ紹介 第5Bグループ	12
コーディネーターニュース	16
ロータリーの創生	18
GROW MORE MEMBERSHIP	19
新会員紹介	19

※9月19日神奈川新聞に  
この記事として取り上  
げられました



## (2) ポリオ根絶・コロナ鎮静化祈願祭

ポリオ根絶活動・新型コロナウイルスと戦うボランティアや医療関係者の方々へ感謝の気持ちをささげ祈願祭を行います。ポリオ根絶にかかわるボランティア・医療関係者などは過酷な環境下で行動しています。また、地域に目を向ければ新型コロナウイルスの流行は地元経済に深刻な影響をもたらしています。クラブの基盤は地域社会です。コロナ禍で疲弊した飲食や観光産業などそれを支える流通・サービス業、また極度の緊張状態にある医療・介護などのエッセンシャルワーカーの存在があります。我々はこれらの産業や職種の方々へ感謝の気持ちを捧げ、コロナ鎮静化祈願祭をいたします。当地区での祈願祭は下記のとおりです。

10月 3日	11:00	伊勢原大神宮
10月 9日	10:00	平塚八幡宮
10月 9日	14:00	箱根神社
10月10日	14:00	相模原亀が池八幡宮
10月22日	10:30	座間鈴鹿明神
10月24日	9:05	寒川神社

## (3) 「END POLIO NOW」募金キャンペーン

各グループにおいて地元でポリオ根絶キャンペーン(募金活動)を行います。各クラブ会員のほかにロータリー・インターアクトなどの青少年・米山奨学・学友生などの参加を予定しています。

世界ポリオデー当日には10時から14時に辻堂駅コンコースにてポリオ根絶募金キャンペーンを開催します。ぜひお立ち寄りください。ポリオ根絶小旗(写真右)を片

手にアピールしましょう。  
(コロナウイルス等の影響により予定内容が変更になる場合がございます。)

## (4) 世界ポリオ根絶サミット(10月24日12時よりライブ配信)

インドでは2011年1月以降のポリオ発症は無く、2014年3月にWHOよりインドを含む東南アジア地域のポリオ根絶が宣言され「ポリオフリー」と認定されました。当地区では2013年度より毎年インドへポリオ根絶活動としてポリオワクチン投与の奉仕活動に7回赴いています。

サミットではポリオおよび感染症の第一人者による基調講演、そしてインドとオンラインで結び「インドにおけるポリオ根絶までの経緯・現在・未来について」のテーマでサミットをします。

### 「基調講演」

- ・ロータリー財団管理委員・IPPC委員 三木明氏
- ・湘南ヘルスイノベーションパークジェネラルマネージャー 藤本利夫氏

### 「世界ポリオ根絶サミット」

インドのポリオ根絶活動の中心的ロータリアン2名とインドで最も権威ある聖ステファン病院のポリオ担当医師の出演をお願いしています。

- ①『インドにおけるポリオ接種活動』
- ②『ポリオ患者の社会復帰』
- ③『ポリオ常在国から撲滅までの道のり』

について発表していただきます。

英語での発表ですので通訳付きです。通訳は一緒にインドへのポリオワクチン投与活動に参加したROTEXメンバーが行います。YouTubeライブ配信します。ぜひ視聴ください。

新しい標語は「Together We END POLIO」(一緒にポリオ根絶しましょう)となりました。今後はEND POLIO NOWと一緒に使ってまいります。



## 米山奨学生・米山学友生に寄り添って ～コロナ禍でもできること～

2021-2022年度  
地区米山委員会

委員長 三荒 弘道  
(平塚RC)



地区内各ロータリークラブ会員の皆様方には、常日頃米山の諸事業にご理解、ご協力を賜り心より御礼申し上げます。特に世話クラブ、カウンセラーの皆様にはコロナ禍が続く中でご心労をお掛け致しております。重ねて厚く感謝申し上げます。

今年度地区米山委員会は1つの大委員会、3つの委員会にて構成されております。田島ガバナーが掲げる地区方針を基盤とし、米山に対し様々なミッションを頂戴しております。「米山学友会の事業充実」「米山奨学生終了後におけるロータリーとの繋がりを強化」「指定校教諭との交流」「世話クラブカウンセラーとの関係強化」「米山学友生からロータリアンへ」「コロナ禍で降気味の米山寄付への対策」等、今後の米山にとっての重要課題を少しでも解決していかなくてはなりません。

しかしコロナ感染拡大の状況下で、既に「地球環境プロジェクト海岸清掃奉仕」は中止を余儀なくされ、「米山研修旅行」も9月から11月へと延期となりました。昨年度合格した新奨学生に会うこともできない状況で、現在まで辛うじて実行できたのは奨学生・学友生が出席しない「指定校説明会」及び「世話クラブカウンセラー・クラブ米山担当者 研修会 オンライン開催」の2事業であります。思うように事が運ばない状況ではありますが、コロナ禍でも出来ることは必ずあります。工夫すれば交流もはかれると思います。米山奨学生の期間は基本1年間です。その期間は奨学生にとって最重要な期間なのです。当委員会でもオンラインを駆使し「米山学友生から新米山奨学生への卓話指導」「オンラインでの交流会」等を積極的に開催してまいります。

コロナ禍にも関わらず、10月の米山月間を中心に多くの卓話依頼を頂戴いたしました。本当にありがとうございます。今年度米山関連4委員会では1年を通して奨学生・学友生・委員会メンバーの卓話を受け付けています。これからのご依頼でも十分間に合いますので、

お気軽にご依頼下さいませ。

また、奨学生、学友生が所属する大学、勤務先では、コロナワクチン接種に積極的に取り組む所と携わらない所と2分されています。ワクチン接種を米山記念奨学会では取り組まない方針を出していますが、奨学生がワクチン接種を受けたいが、中々受けられない等のお悩みがございましたら、一度ガバナー事務所にご連絡下さい。

更に申せば、コロナ禍で奨学生、学友生も悩みが多いはずですが、各世話クラブカウンセラーの皆様方におかれましては、是非奨学生にやさしく寄り添い、不安にかられる奨学生の相談を聞いて下さい。そして緊急事態宣言、蔓延防止期間が解けた暁には、大いに楽しい交流を図って頂きたく存じます。

米山奨学生の成長にはカウンセラーを中心とする世話クラブの皆様と地区米山委員会が、力を1つにすることが大切だと実感しています。世話クラブ、地区委員会が一丸となれば、コロナ禍で疲弊する世であっても、米山梅吉翁、古沢丈作翁が掲げた「将来母国と日本の懸け橋になる人材」を育むことが出来ると確信します。不明な点等ございましたら、どうぞお気軽にガバナー事務所へとお尋ねください。よりスピーディーに、よりフレキシブルに対応させていただきます。

今後とも米山諸事業にご注目頂き、寄付増進を含め、更なるご理解ご協力を賜りますこと伏してお願い申し上げます。10月米山月間のご挨拶と致します。



第1回米山学友同窓会、第2回は5月開催予定

# 「ポリオ」という病気

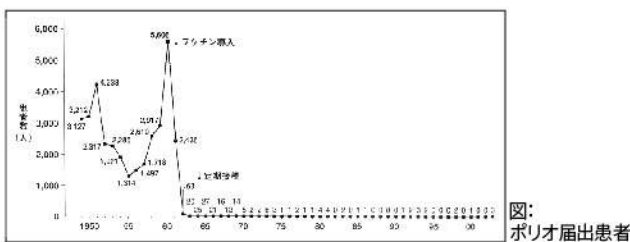


ポリオ(急性灰白髄炎)は非常に感染性の高い病気であり、特に感染しやすいのは5歳未満の子ども達です。日本では一般に「小児まひ」と呼ばれています。

ポリオウイルスは人から人へ感染し、最も多いのは汚染水を通じた感染です。神経を侵し、これによって身体のまひを引き起こします。治療法はありませんが、安全なワクチンで予防が可能です。ロータリーとそのパートナー団体(WHO、CDC、ユニセフ、ロータリー、ビル&メリンダ・ゲイツ財団)は、これまでに世界中25億人以上の子ども達にワクチンを投与する活動を行ってきました。

## 1、「日本でのポリオ発症経緯」

世界では1988年頃(約33年前)、125か国で年間35万人のお子さんがポリオを発症していたと推定されています。日本でも1960年(約61年前 ※東京オリンピックは1964年)、北海道を中心に5,000人以上の患者が発生する大流行がありました。翌1961年1,300万人分の経口生ワクチンを緊急輸入し、お子さんにポリオワクチンを全国一斉投与しました。これによって日本では、急速に流行を終息させる事に成功しました。これが日本で成功した、世界最初のNID(全国免疫接種日)です。下図を参考にしてください。



その後、日本では1980年(約41年前)に1型ポリオの症例を最後に、野生型ポリオウイルスによるポリオ麻痺症例は見られていないと言うことです。(「出典;国立感染症情報センターHP」より)現在65才前後の方は当時ご両親が顔色を変えていた事を思い出すのではないのでしょうか。

ポリオは一度発症いたしますと、現代の医学ではこの麻痺症例を治すことが出来ません。生涯続く悲惨な病気です。ただ発症を防ぐ方法が一つだけあります。それが「ポリオワクチン」です。ワクチンを投与された5歳以下のお子さんは生涯麻痺を発症しないとされています。



2021~22年度  
ポリオプラス委員会

委員長 神谷 一博  
(湯河原RC)

## 2、「40ドル/人/年 寄付のお願い」

全世界からポリオを根絶しない限り、今後10年以内に、世界での年間発症数は20万件に上ると予想されています。現在ポリオの常在国はわずか2か国ですが、ポリオの発症がどこかで起きている限り、感染の危険は世界中のお子さんに及ぶことになります。(My Rotaryポリオ根絶より)

引き続きポリオが根絶するまでワクチン接種の手を緩めるわけにはいきません。現在の日本でも、いまだに幼児全員(生後4か月ぐらいから)にポリオワクチンの定期接種を行っています。世界で全てのお子さんにポリオワクチン定期接種が必要です。この場をお借りいたしまして、国際ロータリー第2780地区に於いては、お一人年間40ドル(約4,400円)の使途指定寄付金をお願いしております。

## 3、「現在の世界のポリオ症例」

野生株によるポリオ症例数]

ポリオ	国	2016	2017	2018	2019	2020	2021/1/1~3/23
常在国	パキスタン	20	8	12	147	84	1
	アフガニスタン	17	14	21	29	56	1
世界合計		37	22	33	176	140	2

2510地区HPより

パキスタン、アフガニスタンは紛争国なのでワクチンが行き渡らない残念な地域です。

ロータリアンの皆様のご寄付が役立てられている事へのご理解と引き続きのご支援をよろしくお願いいたします。

10月24日の「世界ポリオデー」に向けまして「各種ポリオ根絶キャンペーン」、「バスジャックプロジェクト」、「ポリオ根絶・コロナ鎮静化祈願祭」等、また10月24日、当日行われます「ポリオ根絶サミットin2780」「インド、デリー南西ロータリークラブとのLIVEサミット」が盛り上がりまます様、これから「世界を動かす行動人」として田島透ガバナーを中心に行動していきましょう。



## INFORMATION

## 世界ポリオデーIN2780、始まりました!

地区公共イメージ委員会  
委員長 當間 安弘  
(茅ヶ崎中央RC)

10月24日、世界ポリオデーには、インドのニューデリー南西ロータリークラブとZOOMで結んで、ポリオ根絶に関する意見交換を世界根絶サミットとして開催いたします。メンバーの皆様には、YouTubeで配信を予定しております。これに先立ち、9月12日より神奈川中央交通様のご厚意により、ポリオ根絶のために、ラッピングバスを地区内12営業に1台ずつ走行させていただきます。期間中、地区内のいたるところ12台のバスが車体後部と運転席側にポリオ根絶に関するラッピングを行い走行いたしますので、ぜひ、見かけた場合は、写真と共にメッセージを添えてご自身のSNSで発信してください。また、自クラブでのシェアをお願いするとともに、Facebook2780nowでもシェアをさせていただきます。同時に、京急バス様、伊豆箱根バス様及び大雄山線、箱根登山バス様及び登山鉄道各社の車内にも中吊り広告を掲出いたします。ポリオ根絶まで、「あと少し」、根絶はロータリアンと子供たちとの約束です。



取材に答える大谷実行委員長



ラッピング広告バス出発式 相澤戦略計画委員長、大谷実行委員長他多くの方が参加



リヤ面ラッピング広告前にガバナー補佐の皆さんが勢ぞろい



## みんなで ヒューストン国際大会へ行こう!

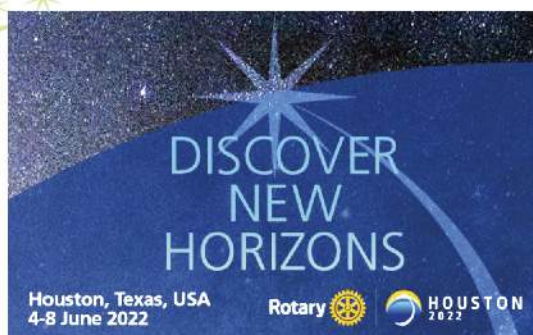
オンツワ・ヒューストン国際大会委員会  
委員長 佐藤 祐一郎  
(津久井中央RC)

2022年6月4日～8日、米国テキサス州ヒューストンにて国際大会が開催されます。登録料は12月15日まで\$475、3月31日まで\$575、以降は\$657です。(登録はMy Rotaryからオンライン、カード決済で)

国際大会には例年数万人のロータリアンが集い、世界のロータリアンや地区内の仲間達と大きな感動を分かち合います。今回も沢山の発見と興奮が私達を待っている筈です。

コロナ禍を抜け出して、2022年はいよいよ実開催となることを信じましょう。

6月5日の開会式でお会いしましょう!



## クラブ戦略計画事例紹介インタビュー 「横須賀ロータリークラブ」

### 横須賀ロータリークラブ 中期ビジョン

私たちは、地域社会や世界が変化する中、大切にしたいことを感じ取り、多くの人々と出会い、奉仕の輪をひろげ、豊かな魅力ある社会を育てる。



左から、阿部副委員長、岡田直前会長、植田委員長

**インタビュー実施日** 2021年8月31日(火) 16:00~@相澤ビル3階

**インタビュー**

横須賀ロータリークラブ 直前会長 岡田 英城 様  
横須賀ロータリークラブ 理事 クラブ中期ビジョン担当委員長 植田 威 様

**インタビュアー**

地区戦略計画委員会 副委員長 阿部 剣朗

**阿部副委員長** 本日はお忙しい中、ありがとうございます。今年度、地区戦略計画委員会では、昨年までに策定された地区のビジョンや行動計画をより浸透させるのはもちろんのこと、各クラブが中長期の計画を独自に作り、クラブ活性化に努めていただけるよう、実際に取り組みをされているクラブを事例紹介としてご紹介したいと考えています。そこで本日は、横須賀ロータリークラブの昨年度クラブ中期ビジョンを策定された当時の会長である岡田英城様と、担当委員長の植田威様にインタビューをさせていただきます。

### Question1. 横須賀ロータリークラブの現状はどのようなクラブ、どのような状況でしょうか？

**岡田直前会長** 現在121名の会員が在籍、職業分類は69充填です。女性会員は14名、年齢30歳~91歳までの会員となっており、ある意味多様性に富み、非常に自由闊達で馴染みやすいクラブだと思います。昨年は23委員会で構成され、委員会も闊達に活動しております。また、出席率は昨年からオンライン例会などもスタートさせた影響もあり80%前後を推移。コロナ禍で、HPにはメンバーズルームを設置し、様々な情報を展開しております。(昨年、コロナで休会を余儀なくされた時期は、週間報告などを掲載。70周年記念に作成したDVDの中には、NG特集なども掲載しております。)

### Question2. 岡田会長年度がちょうど70周年目の年度になりましたが、どのような70周年にしようと考えましたか？

**岡田直前会長** 普段通りに五大奉仕を中心に、委員会活動を闊達にやっていただこうと考えました。すべての活動は人すなわち会員のひとつひとつの行動で形になり、またクラブは会員の会費で成り立っているの、一番優先すべきことは、まずは会員の満足度向上という観点でクラブを運営していくことだと考えました。オンライン・卓話の充実度・奉仕活動の充実度なども当然その一環です。また70周年ですので、過去を振り返り敬意を表し、また次のスタートができる節目の年にしたいと考えていました。

### Question3. なぜ中期ビジョンを掲げようとしたのですか？

**岡田直前会長** 横須賀ロータリークラブは戦後から6年の1951年(昭和26年)に27名でこの横須賀で誕生しました。それから70年、我々も含め706名が横須賀ロータリークラブの会員として誕生してきました。70年間、時代に即した奉仕活動を紡いできたのだと思います。最近30年でも、阪神淡路大震災、バブル崩壊、ニューヨークツインタワーでのテロ、リーマンショック、東日本大震災、自然災害、コロナなど様々なアゲインストの風に、そして時代の変化

## 横須賀RC戦略計画について

に対応してきたと思います。過去と未来を考え、これまで歴史を紡いでこられた多くの先人、そしていま活動を共にしている会員に感謝をし、この歴史を前に進めることが、やるべきことだと考えました。70年間、五大奉仕の観点から考えると多くの奉仕活動がなされ、そのお陰で今の横須賀ロータリークラブがあるが、現状はどうなのか？伝統と歴史に甘えていないか？今後、この五大奉仕を確実に進めていくためには会員全員が共有するビジョンがより必要ではないかと考え、そのビジョンという旗の下で活動を進めていこうと掲げました。そういう意味では中期ビジョンの策定はピッタリだったと思います。また、転勤の方も多く、常に3年で20名ほどの会員が入れ替わることもあり、その点でもビジョンがあったほうが良いと考えました。

### Question4. これまでどのような五大奉仕活動をされてきましたか？

**岡田直前会長** ここ10年をまとめてみましたが、クラブ奉仕、職業奉仕、社会奉仕、国際奉仕、青少年奉仕など満遍なく委員会が五大奉仕を進めてきたと思います。昨年はローターアクトも45周年を迎えました。最近では、VTTの予算(\$163000)をいただき、フィリピン(セブRC)へ口唇口蓋裂手術の医療移管を実施しています。

### Question5. 五大奉仕を受けた委員会活動の推進とは具体的にどのような取り組みをしたのですか？

**植田委員長** クラブの五大奉仕は定着しつつも、その年度で内容の見直し・検討が行われています。昨年度はコロナ禍という状況で、クラブとして実施できない事業もありました。職業奉仕の代表例として、クラブ会員や地域の事業者の協力を頂き、中学3年生を対象とした職業体験プログラムを開催しています。社会奉仕としては、高校生やボーイスカウトと共に行う清掃活動「1万メートルプロムナードクリーン作戦」や、ポリオ撲滅に向けた募金活動に取り組んでいます。国際奉仕においては、岡田直前会長から既に説明のありました様にVTTを利活用させて頂き、フィリピンのセブロータリークラブの協力のもとセブ市に設立した口唇口蓋裂センターの医療スタッフへの技術移転プロジェクトを継続しています。青少年奉仕は、横須賀ローターアクトクラブと三浦学苑インターアクトクラブの活動や交流を支援するとともに、青少年交換留学生への支援等にあたっています。また、会員同士の関係をはぐくみ、活気あるクラブづくりを行うクラブ奉仕の結果、121名の会員の在籍、Zoomを取り入れたハイブリッド形式での例会の開催、前述の奉仕活動への取組み、同好会の活動に繋がっていると考えます。

### Question6. 横須賀ロータリークラブを今後、どのようにしたいですか？

**岡田直前会長** 個人的には、今まで通り自由闊達で多様性を重んじるクラブであってほしいです。クラブには強み・弱みなどがありますが、それを補完しあえるのが会員です。これからの時代はより多様性が求められると思いますので、今まで通り、多くの会員に自由に意見を語ってほしいと思います。今年の情報集会で中期ビジョンについての例会を開催する予定ですので、会員の多くの意見をうかがえる事が今から楽しみです。この中期ビジョンは、会員ひとりひとりがどのように取り組んでいけばよいかということを、自由に考えられるようになっていきます。その意見の中で最終目的は決まってくると思いますが、最終は多分ないのだと思います。時代の変化に合わせて行動は変わってくるのだと思います。昨年は「機会の扉を開け」がテーマでした。本日このように取材を受けさせていただくのも機会だと思います。機会を大事にして、機会を創り出し、機会によってより変化していくものだと思います。このビジョンでより多くの機会が創出されればと思います。

**阿部副委員長** 大変貴重なお話をお聞かせいただき、本当にありがとうございます。時代も大きく変化をしている中で、各クラブがこれからの未来をどのように描いていくか、その未来に向かってどのようにクラブを運営していくか、そこに課題があると考えてい





## 横須賀RC戦略計画について

るクラブも多いと思います。クラブの未来を会員で描き、その旗印としてクラブのビジョンや戦略を掲げることで、益々クラブが活性化していくのだなと、本日の横須賀ロータリークラブさんのお話から感じる事が出来ました。ぜひこのような事例を参考に、様々なクラブがビジョン策定やクラブの未来の計画を作る参考になればと思います。

(文筆 地区戦略計画委員会 委員 岩澤 あゆみ)

## 横須賀ロータリークラブ 中期ビジョン

私たちは、**地域社会や世界が変化**する中、大切にしたいことを感じ取り、**多くの人々と出会い**、奉仕の輪をひろげ、豊かな魅力ある社会を育てる。

## 会員の皆さんが、大切にしたいことは何か？

例えば 世界で、アジアで、日本で、横須賀で、職場で、家庭で、個人で

例えば 人類の一員として、日本国民として、市民として、職業人として

私たちは、**地域社会や世界が変化**する中、大切にしたいことを感じ取り、**多くの人々と出会い**、奉仕の輪をひろげ、豊かな魅力ある社会を育てる。

121名の会員が有する多様性の魅力は何か？  
今後どのような人との出会いを期待するか？

私たちは、**地域社会や世界が変化**する中、大切にしたいことを感じ取り、**多くの人々と出会い**、奉仕の輪をひろげ、豊かな魅力ある社会を育てる。

## 特に関心のある奉仕活動は具体的にどのような内容か？

クラブ奉仕だったら…… 国際奉仕だったら…… 職業奉仕だったら……

青少年奉仕だったら…… 社会奉仕だったら……

その他自己実現・ライフワーク等としての奉仕活動……

私たちは、**地域社会や世界が変化**する中、大切にしたいことを感じ取り、**多くの人々と出会い**、奉仕の輪をひろげ、豊かな魅力ある社会を育てる。

## 「豊かな魅力ある社会」のキーワードは何ですか？

国際社会にとって、

職場にとって、

日本社会にとって、

家庭にとって、

横須賀にとって、

今、

クラブ紹介

**第5Aグループ 相模原ロータリークラブ**

会長 松岡 忠義



相模原ロータリークラブでは、JR東日本・相模原駅にご協力いただいてJR相模原駅の改札に花を飾って利用客の皆さんを癒す事業を2021年6月に実施いたしました。

これは、朝晩、通勤通学などで電車を使う人たちに、コロナ禍で沈みがちな気分を晴らしてもらおうと、「新型コロナウイルスの影響を受けた人を花を飾って癒そう」という、米国で広まっている活動から着想し、設置を始めました。

花は、相模原ロータリークラブ会員の事業所に依頼し、4回に分けて駅構内をさまざまな種類の花が彩りました。

駅を利用する方から次の花を楽しみにしていたとお声をかけて頂いたり、駅員さんも大変喜んでくださったりと非常に手応えのあるプロジェクトでした。



**第5Aグループ 相模原グリーンロータリークラブ** 会長 長谷川 太一



当クラブは、今年で30周年を迎えます。現在会員数は54名で、チャーターメンバーも多数在籍しており、ベテランと中堅、若手のメンバーが分け隔てなく、一丸となって活動しております。このアットホームな雰囲気こそが、当クラブの特徴だと思っております。

もう一つの特徴は例会場です。メンバーが経営する中華料理店のコンベンションホールが会場となっていて、ここの中華を中心としたメニューと、もう一人のメンバーが用意してくれる和食のケータリングによるメニューが交互に提供され、どちらも味は絶品です。現在は非常事態宣言のため休会となっておりますが、再開したら是非メイクにいらして下さい。

昨年からのコロナ禍の影響で親睦活動、奉仕活動の大半が中止となり、メンバーが顔を合わせる機会も大幅に減ってしまいました。この様な状況ではありますが、新しいクラブ運営の在り方をメンバー全員で考えて行くと共に、会員相互の結束を高める機会にしたいと思います。



## クラブ紹介

## 第5Aグループ 津久井中央ロータリークラブ 会長 池田 豊文



津久井中央RCは1993年に創立し、今年度27年目を迎えるクラブです。会員数は現在20名、40代から70代の会員で活動しております。

今年度も新型コロナウイルスの影響により、奉仕活動に影響が出ておりますが、青少年奉仕事業の少年野球大会支援については粛々と準備を進めているところでございます。また、その他の社会奉仕事業については、本年度予定されていた関連団体の事業が未定であるのと、クラブで「このコロナ禍で、地域の為に出来る事を考えなおそう」との声があがり、全ての会員で活動の見直しを考えているところでございます。

地域社会のさまざまな情報を会員で共有し、最良の奉仕活動に繋げていき、魅力あるクラブ作りに取り組んでまいります。



## 第5Aグループ 相模原橋本ロータリークラブ 会長 井上 毅



今年創立7年目の私たちのクラブは、2027年に開通するリニア中央新幹線の停車駅に位置する橋本駅を中心に活動しております。

今後は、新たなまちづくりが盛んになり活性化が予想される地域です。

さて今年度ですが、コロナ禍で活動がままならない中、唯一みんなで活動できたのが東京2020オリンピック競技大会自転車競技に、コースサポーターとして参加したことです。

令和3年7月24-25日の2日間、相模原市区間として、私たちの活動エリアである緑区を選手が走り抜けました。

当クラブでは、延べ31名がコース沿道の資機材の運搬や設置・撤去作業のほか、コース沿道一般歩行者などの動線確保のための整理・誘導・案内、コース内への立ち入り抑止等及び、広報・記録活動として写真、ビデオ撮影を行いました。

一生に1度しか携われないであろうこの活動に参加できた事は、私たちのクラブにとって幸いでした。今後も橋本地区の発展に協力していきたいと思っております。



クラブ紹介

**第5Aグループ 相模原ニューシティロータリークラブ** 会長 安西 登



相模原ニューシティロータリークラブは2017年1月に国際ロータリークラブより認証が得られ、平均年齢50歳くらいの5年目のクラブです。ロータリー経験者が一人もおらず、親クラブや兄弟クラブを参考に活動して参りました。ようやく少しずつではありますが、要領をつかみ始めてきたところです。

昨年度はコロナ禍ではあっても、有志によるゴルフコンペやミカン狩りなどの親睦活動を行いました。今年度は例会ですらリアルに開催できず、ZOOM例会の連続です。地区の方に卓話をお願いさせていただいておりますが、卓話者の方にもZOOMでの卓話ということで、大変ご面倒をおかけしておりますことが現状です。ただ当クラブは昨年度より会場例会の時でもZOOMを併用して例会を開催してきた実績がありますのでZOOMでも滞りなく例会を行っております。

また、今年度は5周年記念式典や記念事業を活動計画として予定しております。コロナが一日も早く落ち着いてくれることを祈る毎日です。

若い力を持っているクラブですから、奉仕事業にも率先して取り組みたいと思っております。まだまだ駆け出しのクラブですが、今後とも皆様のご指導ご鞭撻をお願い申し上げます。



**第5Bグループ 相模原南ロータリークラブ** 会長 一ノ瀬 裕



相模原南ロータリークラブは2020年12月をもって創立50周年を迎えることができました。昭和45年、相模原ロータリークラブをスポンサークラブとして28名のチャーターメンバーで発足しました。

前年度末51名だった会員から今年度初めには53名になりました。この時点で女子会員比率は16.9%、今年度地区目標の15%を早くも達成しております。

例会場の小田急ホテルセンチュリー相模大野が閉館となり、今年度からレブランドホテル東京町田に移転致しました。写真は相模女子大学グリーンホールで8月の「薪能」開催時に行ったポリオ根絶推進活動の募金運動、ロータリー情報委員会の開催などのものです。

これからも地区行動方針の下、地域社会とともに更なる発展を目指して、積極的に活動していきたいと思っております。



## クラブ紹介

## 第5Bグループ 相模原中ロータリークラブ

会長 田後 隆二



相模原中ロータリークラブは1977年に創立され、今年度で45周年を迎えます。今年度は「楽しくなければ、ロータリーじゃない!」をスローガンに、メンバー全員和気藹々と活動しています。このコロナ禍の中においても、感染予防策を徹底し、出来るだけの奉仕活動を行っています。

5月は、障がいを持ったお子さんを対象に、「人力車に乗ろうプロジェクト」を行いました。また、今年も行われた「相模原中ロータリークラブ旗争奪第21回相模原市少年野球ジュニア大会」の協賛もしております。

8月には、静岡県熱海市において土石流災害が発生したことを知った、友好クラブである台湾の台中文心ロータリークラブが義援金を送っていただきました。その暖かいお気持ちとともに当クラブの義援金と合わせて、熱海南ロータリークラブへお届けさせていただきました。

コロナ禍でも十分な対策を取りつつ、これからも相模原中ロータリークラブらしく活動をしていきたいと思っております。



## 第5Bグループ 相模原西ロータリークラブ

会長 中原 貴志



相模原西ロータリークラブの現在の会員数は、相模原西令和大野ロータリー衛星クラブの8名を加えて53名となります。

長年例会場として使用させて頂いておりましたホテルセンチュリー相模大野宴会部門の閉鎖に伴い、令和3年9月より小田急相模原駅近くの「和料理 春駒」に例会場が変更となりますことお知らせいたします。

昨年度は、創立40周年を迎えましたが、新型コロナウイルスの影響を受け、会員のみで式典を行いました。また、記念事業の一環として山梨県北杜市にある「あおぞら共和国」に桜の植樹作業を行いました。「あおぞら共和国」は、難病・障害のある子供とご家族の宿泊施設です。利用者が桜満開の施設で心を安らげることができたら、との思いから企画した事業です。さらに、健全な青少年育成のため、地元の東林少年野球リーグへの横断幕や優勝旗類の贈呈もいたしました。

当クラブは、ゴルフ愛好者が多数おり、クラブ内でのゴルフコンペや相模原グリーンRCとのゴルフ対抗戦で親睦を深めています。

現状では、通常通りのクラブ活動が極めて困難な状況ではありますが、先を見据えた奉仕活動を行っていきけるよう、クラブ一丸となって研鑽したいと考えています。



**クラブ紹介**
**第5Bグループ 相模原東ロータリークラブ** 会長 中村 礼二


創立39年目を迎える当クラブは15名の小規模クラブですが、その利点を生かし広い例会場を使用することで、ソーシャルディスタンスを保った対面例会にて、会員相互の円滑なコミュニケーションがはかれています。

また女性会員が今年度幹事を筆頭に4名もいることから、毎例会を華やかな雰囲気で行っております。

今年度もコロナ禍で、20年以上続けている相模原市民さくら祭りへの参加や各種親睦会の開催は予定しておりません。しかし、ロータリー奉仕デーのグループ幹事クラブ役を仰せつかっていることから、この一大奉仕活動を成功させることがクラブ最大の目標と定めております。

この目標を達成した先にある40周年をより明るいものとして迎えられよう、会員皆で精一杯頑張ろうという高い意欲と共通認識が、当クラブの最も誇らしい点と自負しております。


**第5Bグループ 相模原柴胡ロータリークラブ** 会長 澁谷 憲明


当クラブの会員数は26名で、ここ数年は高い会員維持率を継続し、コロナ禍で感染対策に配慮しながら、充実した例会を実施しております。15周年事業中止により、全会員に記念品を贈呈したり、ファゴット奏者に例会で演奏して頂きました。また、毎月第4週は夜間例会として会員同士の親睦を図る目的で例会場にて食事会をしております。私が今年6月にホールインワンを達成した事で、今年度最初の7月夜間例会は「ホールインワン達成記念例会」と銘打ち、インド料理レストランを貸し切り、フェイスガードを全員に配布してコロナ対策をして全会員に食事を振舞わせて頂きました。当日は偶然にもチャーターメンバーである鹿島会員の還暦祝もして、アトラクションの「パターゴルフゲーム」では、鹿島会員が見事ホールインワンで優勝賞品を手に入りましたが、8月の例会ではクラブへ多額のスマイルをしてくださいました。

コロナ禍の厳しい状況ですが、こうして例会を楽しみ、会員の繋がりを深めてまいります。



## クラブ紹介/INFORMATION

## 第5Bグループ 相模原かめりあロータリークラブ 会長 森嶋 洋子



相模原かめりあRCは2018年9月13日にRI認証を受け、翌年4月14日に女性だけの会員28名でチャーターナイトを華やかな着物姿でお披露目いたしました。無事3周年が過ぎ、会員も3名増えて、女性のみ30人のクラブです。

かめりあの女性会員は皆キャリアウーマン揃いで、医師・助産師・看護師・弁護士・保育士・管理栄養士・英会話講師・日本舞踊教授・ピアニスト・飲食店経営・会社経営・美容院経営・エステサロン経営・設備業・販売業・老人ホームから私立探偵等多職種の皆様です。コロナ禍でも皆様お元気に、栄養や美容・機織りなどの趣味やお仕事のお話をzoomで沢山し、例会を盛り上げてくださいます。早くコロナが収束し、皆様とお会いできる日を心待ちにしています。

台北の美仁(ビジン)クラブが姉妹クラブですので、かめりあRCも美人?揃いがクラブ自慢です。



## インド・デリーで学んだ 「ポリオ根絶への思い・・・。」

ポリオプラス委員会  
委員 中村 辰雄  
(相模原南RC)

2019年の晩秋、田島透ガバナーからインド・デリーのポリオワクチン経口投与奉仕活動へ参加してほしいとの電話を戴き参加いたしました。

以前、ポリオ常在国は三か国なのになぜ国際ロータリーが多額寄金を必要としているのか、クラブ会員から質問されたことがあり、自分自身もどのような用途に利用されているか疑問に思っておりました。しかし、初めてインドを訪れデリーで暮らす人々の生活に触れることで、その疑念は晴れました。

インドではポリオ根絶に成功しています。しかし、一度根絶が宣言されてもポリオが再来する可能性はゼロではありません。世襲身分格差や宗教的理由で野外排泄している5億人以上の人や、ポリオ常在国である隣国パキスタンからの難民流入など、ウイルスの再伝播となる要因が存在しています。これを防ぐためには継続的なワクチン接種活動が必要不可欠です。年々人口増加を辿るインド全土には、未だ1億数千万人のポリオワクチン未接種の子供たちがワクチンを待っているのです。

今年度、ポリオプラス委員として会員卓話を行うことで、国際ロータリー最重要事項「ポリオプラス活動」の大切さと、7年間デリーでポリオワクチン経口投与奉仕活動を続けてこられた田島透ガバナーの思い、インド・デリーの現状を、会員の皆様へお伝えして参ります。





## コロナ禍での会員維持増強

東京オリンピックは終わりましたが、新型コロナウイルスの感染の猛威は止まりそうにありません。皆さまのクラブはこのコロナ禍でどのように活動されているのでしょうか。

ロータリーの活動を推進するうえで、会員の維持増強が重要なテーマであることは疑いを容れません。今年度のシェカール・メータRI会長は、「Each One, Bring One」のスローガンを掲げ、会員増強を強く呼びかけられていますが、コロナ禍で各地区とも苦戦を強いられているのが現実かと思えます。

そのような中、前年度末の6月27、28日に開催された第1第2第3地域合同の「クラブ活性化セミナー」では、会員維持増強に奮闘している地区・クラブが紹介されました。まずはこれまで会員増強に顕著な実績を挙げ、前年度もコロナ禍を跳ね飛ばして純増5名を達成した大宮西ロータリークラブ(第2770地区、染谷会員発表)から、「入会候補者カード」の活用、会長自ら入会候補者を説得する、クラブ内に共通の趣味を持つことなどで集まる部会制度を設けるといような様々な工夫が紹介されました。

続いて最近の「ロータリーの友」でも特集されるなど、今注目を集めている衛星クラブの実例が二つ紹介されました。一つは「典型的な地方都市」を自認する北海道の岩見沢ロータリークラブ(第2510地区、西方会員発表)から市内の若い世代

に働きかけて衛星クラブを創出し、自クラブを活性化した経験が発表され、もう一つは、全員がROTEX(青少年交換学友)という共通の基盤をもつ国際性豊かな会員で構成する衛星クラブを創出した東京北ロータリークラブ(第2580地区、浅田会員発表)の発表がありました。これらの発表を通じ、ロータリークラブにとって衛星クラブとは、単なる会員予備軍の獲得ではなく、ロータリークラブの新たな展開、発展の起爆剤であることを実感しました。

さらに、ロータリーの「多様性」を語るうえで重要なキーワードである女性会員の拡大について、女性会員の比率では低位に属する第2680地区(梅原会員発表)から、女性の有業率など客観的な統計データから地区特有の状況を分析し、これからは従来の企業経営者や特別の資格を有する専門職だけではなく、意識が高く、奉仕の精神や思いやりの気持ちを持った「女性社会人全般」を視野に入れる必要があるとの発表があり、会員増強の在り方に一石が投げられたように感じました。

このクラブ活性化セミナーのデータは各地区に配信されています。参加されなかった会員が一人でも多く視聴されることを期待しています。必ずや皆さまのクラブの活性化のヒントを提供することができるかと確信しています。

### 第三地域 ロータリーコーディネーター

滝澤 功治 (神戸須磨RC)

## 「ロータリー奉仕デー」に参加しよう! 地球環境保全プロジェクト(海岸清掃)について

2021-22年度に、シェカール・メータRI会長提唱のもと、国際ロータリーが全世界で実施を計画している「ロータリー奉仕デー」の一環として、Rotary TEAM JAPANは「地球環境保全プロジェクト」を展開します。これは、世界のロータリアンが同じ日に海岸や河川、湖沼の清掃をロータリーファミリーや他のボランティア団体、地域住民と共に実施するグローバルイベントです。

「環境」は、国際ロータリーの7番目の重点項目となりました。

そこで国際ロータリー第2820地区は、以前より計画していた海岸線の一斉清掃を9月12日(日)に近隣の地区と一緒に実施します。この計画を日本全国の地区に広めていく計画で、国際ロータリーもこの計画を推奨しております。

この取り組みを、第2820地区のみならず、全国的に拡大する事ができれば、素晴らしい事業になるのではないかと予感しております。

現在日本のロータリーは、課題として、会員増強と公共イメージの向上に取り組んでおります。もちろん、他にも重要な課題

があることは承知しておりますが、個人的には、この2つを重要視しております。

会員拡大には、ロータリークラブ自身の魅力、会員自身の充実感、満足感がなければなりません。また地域社会の皆さま方からの認知・評価等も重要な要素であると思います。Each One, Bring Oneは、会員自身にロータリーに対する評価がなければ、難しいでしょうし、地域社会からの肯定的評価がなければ、これまた困難だと思います。

ロータリアン自身の意欲を喚起し、地域社会からの良い評価をうけるために、各地区、各クラブはそれぞれ努力されてきたと思います。しかし、その結果は物足りなさを感じておられるのではないかと思っております。

会員の意欲を高め、地域社会の認知度を高める一つの方法として、「ロータリー奉仕デー」のプロジェクトを活用してみても、如何でしょうか!

各地区、各クラブの皆さまのご検討、ご理解をお願い申し上げます。

### 第三地域 ロータリー公共イメージコーディネーター補佐

桑原 征一 (新居浜RC)



## 「未来ビジョン委員会」設置について

世界のすべての地域で熱波、豪雨、干ばつ、熱帯低気圧の極端な異常気象はすでに顕在化し、新型コロナウイルス感染症が収まることなく、多くの人々が振り回され「2度目の秋」を迎えます。ロータリー年度も早いもので三か月が過ぎました。早い地区では地区大会開催が計画されているかと思えます。

さて今年度、ロータリーは、会員基盤の成長への多大なコミットメントと功績を示した会員を認証するプログラムを立ち上げました。新会員推薦者を認証するメンバーシップ・ソサエティで、25人以上の新会員を推薦した会員を紹介するバーチャル形式のギャラリーです。

認証レベルにはプラチナ(75名以上推薦)、ゴールド(50~74名)、シルバー(30~49名)、ブロンズ(25~29名)の5つのレベルがあり、日本はゴールド2名、シルバー11名、ブロンズ10名の方々がいらっしゃいます。是非ともMy ROTARYの会員コーナーをご覧ください。

さて、皆様の地区では「戦略計画委員会」が設置されていますか？

団塊の世代が75歳を迎え、各クラブに於いてコロナ禍の影響もありますが、会員の高齢化と会員減少がみられます。クラブ、地区においてこの問題に真剣に取り組む努力をしていますが、既存の会員は毎年かならず歳を重ねていきます。高齢化から老齢化の道に進まないために毎年新しい会員を入れていくことはクラブの活性化に繋がります。又、入会5年以内の退会が目立つのも事実です。会員増強、そして会員基盤の育成はクラブ、地区の急務

です。「将来、こうありたい」と思う3年後・5年後・10年後の望ましいクラブの姿のビジョンを描き、それに従った目標と行動計画を立て、クラブの活性化を図る「未来ビジョン計画」が必要です。

私の所属する2510地区では、今年度から改めて地区クラブ奉仕委員会が中心となり、クラブの「戦略計画委員会」を「未来ビジョン委員会」と名称を変え委員会の設置を改めて強く呼びかけることにしました。計画立案のプロセスとして第1段階:クラブの現状分析、第2段階:クラブのビジョン作成、第3段階:ビジョン実現の為の計画作成、第4段階:計画の進捗確認・検証・調整としました。各クラブにおける「未来ビジョン委員会」は、それぞれのクラブの自主性と独自性を尊重し、これからのクラブの在り方を諮問していくものです。現会長・直前会長・次年度会長・次々年度会長を含み継続性に配慮する。幅広い見解を取り入れるために、出来るだけ多様な会員の参加、「ロータリーのビジョン声明」と「ロータリーの戦略的優先事項と目的」に沿ったものとする。地区戦略計画作成の参考にして頂ければと思います。

我々ロータリアン、ロータリークラブ、地区はこのような状況においても「SINKA」をしなければなりません。新価:新しい価値を作り出す。深化:改善により魅力を高めていく。真価:世の中に認められる。進化:そして前進して行く、です。TOGETHER~GROW~ACTIONをもって皆様の地区・クラブが益々のご発展されます事ご祈念申し上げます。

第一地域 ロータリーコーディネーター補佐

福井 敬悟 (札幌手稲 RC)

## 公共イメージ向上オンラインセミナー報告

去る9月4日、三地域合同によるオンラインセミナーが開催されました。辰野克彦RI理事・佐藤芳郎RI理事エレクトを始め、三地域のコーディネーター・各地区ガバナー・ガバナーエレクト・地区委員長など、総勢約120名が参加されました。冒頭、辰野RI理事は「予算の不足は知恵を使って補い」ロータリーのブランドイメージの向上を期待したい旨を呼びかけられました。

セッション1では、R3山下皓三RPICが「公共イメージの推進」と題し、その重要性・方法・成功例を踏まえた上で、「変化を受け入れましょう」と呼びかけられました。セッション2では、R1井原實RPICが「ロータリーブランドとロゴの重要性」と題し、戦闘中の兵士でさえ銃撃を止める「赤十字」のブランド力を例示し、ロータリーブランドの更なる向上の必要性を問い掛けました。セッション3では、R2服部陽子RPICが「世界ポリオデーに向けての取り組み」と題し、来る10月22日に予定される日本経済新聞一面広告・12月8日に予定される記念講演「ポストコロナの生命哲学」などの諸事業について解説されました。

続いて、これまで世界ポリオデーに合わせて各地区で行われた事例発表として、2770地区越谷北RC・小林操PDGが「地区をまとめる取り組み」を、2640地区岸和田東RC・藤井秀香PDG

が「高野山での祈禱、ポリオ根絶に向けての活動報告」を、2790地区千葉RC・梶原等DGが「成田山での祈禱(今年度事業として計画)」を、2750地区東京小金井RC・田中靖地区公共イメージ委員会委員長が「トレインジャック(今年度事業として計画)」を発表されました。

全企画とも、FacebookなどのSNSを使って情報発信をするのみならず、新聞記事やテレビニュース・特番などに取り上げられ、ロータリーのイメージ向上に貢献致しました。加えて、一つの企画のみを実施するに留まらず、同地区内で多発的な事業の同時開催を試み、あるいは役場・公民館・観光センターなどの公共施設に募金箱を併設し、更にローターアクトや奨学生などロータリーファミリーおよび隣接する他地区との連携を図るなど、参加者の基盤を拡大する工夫もされておりました。

事業を実施した成果として、小林操PDGは「やればできるという前例となり、共通の思い出と共に地区が一つになった」との想いを語られました。

最後に、佐藤RI理事エレクトの「日本中のクラブがアクションを起こして頂きたい」との講評を以って閉会となりました。

私にとっても、大きな収穫となったセミナーで御座いました。

第一地域 ロータリー公共イメージコーディネーター補佐

寺嶋 哲生 (柏 RC)

## Dawn of Nobility — How was Rotary established? —

### ロータリーの創生 Vol.3

文・絵 寺田 圭次 (ふじさわ湘南 RC)  
 監 修 田島 透 (ふじさわ湘南 RC)

#### ✦ ポール・ハリスは何故親睦クラブを創るに至ったか? ✦

友情と親睦、相互扶助を是とした社交団体の創設を考え、実行したポール・ハリス。ハリスがこのような団体創設を思い至ったのは如何なる理由だったのか。

20世紀初頭のシカゴは、万博が開催された1893年以降続いている不況により、ヨーロッパ・ロシアからの移民や先住民、有色人種は過酷な状況に置かれていた。街にはスラム街が広がり、貧困と不衛生極まりない環境による伝染病の蔓延に人々は苦しめられていた。

一方急激な工業化により、新興成金が跋扈し、貧富の差が極端に広がっていた。金儲け優先の職業倫理低下、信頼関係欠如、ギャングの横行。

そのような殺伐とした時代背景のシカゴで弁護士を開業した36歳のハリスは「人間味の無い都会に潤いが欲しい」、「信じあえる友人が欲しい」と感じ、腐敗する街に長閑な故郷ニューイングランドの幻影を求め、ロータリークラブを創設したと言われている。

過酷な状況の街で心の通い合った友人と巡り合い、定期的に胸襟を開いて語り合える場があれば、どんなに心が安らぐであろうという発想であった。



#### ✦ ポール・ハリス `5年間の愚行、✦

時はハリスの大学卒業時に遡る。

様々な事情で学費が途絶え、プリンストン大学退学を余儀なくされたハリスは、アイオワ州立大学法学部で学んだ後弁護士資格を取得。弁護士事務所開業前、先輩の「5年くらいは様々な場所を巡って見聞を広めるべき」というアドバイスを自分流に解釈し、一か所に定住せず全米及びヨーロッパへ冒険の旅「5年間の愚行」に出る決心をする。

仕事を転々としサンフランシスコ、ロサンゼルス、フロリダ、ワシントン、ケンタッキー、テネシー、ジョージア、バージニアを回った後、イギリスに渡航するためフィラデルフィアから出航。リバプールに着いたが目的のロンドン訪問は叶わず一度帰国し、諦めず再度渡英して待望のロンドン訪問を実現した。

帰国後は以前勤めたクラーク大理石会社に復職し、買い付け人としてスコットランド、アイルランド、ベルギー、イタリアなどを訪れた。同社社長ジョージ・クラークは後にハリスの要請でジャクソンビルクラブを創設する事となる。「5年間の愚行」を終えたハリスは退職し、弁護士開業のためシカゴに向かう。

このアメリカ各地及びヨーロッパを巡った5年間の経験が、クラブを全米に、そして国際的に広げていくハリスのビジョンに繋がったことは間違いない。



## GROW MORE MEMBERSHIP!

## ～新会員's VOICE vol. 2～

地区会員増強維持拡大委員会 副委員長 関根 貢 (葉山RC)

本年度は、ロータリーと出会い、晴れてロータリアンとなられた新会員の中から、毎号、順番に各グループから数名の新会員の方をご紹介します、生の声を皆様にお届けします。

第2回目は第2グループの逗子ロータリークラブの新会員をご紹介します。

新年度のスタートから新会員の認証と今まさに服部城太郎会長の下、増強に力を入れられているクラブです。

今年度はコロナ禍でのスタートとなりましたが、クラブ創立60周年の記念の年であり、周年記念事業も目白押しです。新会員にも大いに活躍の場が待っている中での活動開始となりました。

また、女性会員の拡大という地区のテーマに沿って、女性会員の積極的な入会にも取り組まれています。これは今後のクラブの会員構成にも様々な刺激となることでしょう。

活躍が期待される新会員に抱負を語っていただきました。このような状況下ですと、ZOOMでのインタビューでしたが、入会の決め手となったことはどのようなことなのか、これからどのような活動をロータリーで取り組んでいきたいか、フレッシュな目線でお声を聞かせていただきました。増強維持のヒントが隠されているかもしれません。

ぜひ、アクセスし、動画をご覧くださいませ。(動画は約15分ほどです)

新会員 西久保 涼子 (逗子RC)  
後見人 服部 城太郎 (逗子RC会長)

インタビュアー 岩澤 あゆみ (地区会員増強維持拡大委員長・茅ヶ崎RC)  
関根 貢 (地区会員増強維持拡大副委員長・葉山RC)  
高橋 正宏 (地区会員増強維持拡大委員・藤沢東RC)



<https://youtu.be/ZfP6AKr8waI>

限定公開設定をしております。  
アドレスまたはQRコードを知っている方のみが視聴できる  
設定です。配信期間の定めはありません。

## 新会員紹介 ①所属 ②入会日 ③職業分類 ④スポンサー



うちお ただき  
内尾 忠臣

- ①秦野
- ②2020.2.4
- ③料理店
- ④田中宏顕



ながさわ たけし  
長澤 健

- ①秦野
- ②2020.6.16
- ③生コンクリート製造
- ④柳川和秀



かわぎ さだとし  
柏木 貞俊

- ①伊勢原
- ②2021.8.18
- ③畜産業
- ④飯田隆三  
築城忠生



こいずみ ゆきひこ  
小泉 幸彦

- ①伊勢原
- ②2021.8.18
- ③ケアハウス
- ④加藤宗兵衛  
大垣真一



あさなぎ きょうこ  
麻薙 恭子

- ①小田原
- ②2021.9.6
- ③料理飲食業
- ④曾我良成  
高橋剛司



てしま まさと  
手島 万里

- ①逗子
- ②2021.9.9
- ③弁護士
- ④服部城太郎

## 第2780地区 2021年8月末 会員数

グループ	クラブ名	例会数	会員数									
			8月末		年初7月1日		本年度入会者		本年度退会者		本年度増減	
			男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
1	横須賀	0	121	14	121	14	0	0	0	0	0	0
	横須賀北	2	20	4	20	4	0	0	0	0	0	0
	三浦	1	29	1	29	1	2	0	2	0	0	0
	横須賀西	2	14	0	14	0	0	0	0	0	0	0
	横須賀南西	3	11	0	11	0	0	0	0	0	0	0
	計		195	19	195	19	2	0	2	0	0	0
2	鎌倉	1	79	13	78	13	1	0	0	0	1	0
	逗子	3	44	4	45	4	0	0	1	0	-1	0
	鎌倉大船	2	16	0	16	0	0	0	0	0	0	0
	葉山	3	24	5	22	4	2	1	0	0	2	1
	鎌倉中央	2	22	4	22	4	0	0	0	0	0	0
	計		185	26	183	25	3	1	1	0	2	1
3	藤沢	0	43	14	42	13	1	1	0	0	1	1
	藤沢西	0	20	1	20	1	0	0	0	0	0	0
	藤沢東	3	32	7	32	8	3	0	3	1	0	-1
	藤沢北西	0	12	0	11	0	1	0	0	0	1	0
	藤沢南	3	39	7	38	7	1	0	0	0	1	0
	ふじさわ湘南	2	34	1	34	1	0	0	0	0	0	0
	かながわ湘南	3	21	13	21	13	0	0	0	0	0	0
	アークス湘南	4	3	2	3	2	0	0	0	0	0	0
	イノベーションウェイ湘南	2	28	1	27	1	1	0	0	0	1	0
	計		232	46	228	46	7	1	3	1	4	0
4	茅ヶ崎	1	39	5	39	5	0	0	0	0	0	0
	寒川	1	30	1	30	1	0	0	0	0	0	0
	綾瀬	1	35	0	35	0	0	0	0	0	0	0
	茅ヶ崎湘南	0	46	1	41	1	5	0	0	0	5	0
	茅ヶ崎中央	0	50	2	49	2	1	0	0	0	1	0
	計		224	10	218	10	6	0	0	0	6	0
5A	相模原	1	70	6	68	5	2	1	0	0	2	1
	相模原グリーン	0	52	5	52	5	0	0	0	0	0	0
	津久井中央	3	20	4	20	4	0	0	0	0	0	0
	相模原橋本	1	59	9	59	9	0	0	0	0	0	0
	相模原ニューシティ	2	42	5	42	5	0	0	0	0	0	0
5B	相模原南	1	53	9	51	7	2	2	0	0	2	2
	相模原中	4	27	3	27	3	0	0	0	0	0	0
	相模原西	0	45	5	45	5	0	0	0	0	0	0
	相模原令和大野コーポレーション	0	8	4	8	4	0	0	0	0	0	0
	相模原東	2	15	4	14	4	1	0	0	0	1	0
	計		447	86	435	76	12	10	0	0	12	10

グループ	クラブ名	例会数	会員数									
			8月末		年初7月1日		本年度入会者		本年度退会者		本年度増減	
			男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
6	厚木	2	42	2	42	2	0	0	0	0	0	0
	大和	0	33	5	33	5	0	0	0	0	0	0
	座間	2	30	1	30	1	0	0	0	0	0	0
	大和中	0	25	1	25	1	0	0	0	0	0	0
	厚木中	0	27	1	24	1	3	0	0	0	3	0
	大和田園	2	31	2	31	2	0	0	0	0	0	0
	海老名	2	51	4	51	4	1	0	1	0	0	0
	海老名樺	0	35	4	35	4	0	0	0	0	0	0
	厚木県央	2	39	4	38	4	1	0	0	0	1	0
	本厚木	0	35	4	35	4	0	0	0	0	0	0
	計		348	28	344	28	5	0	1	0	4	0
7	秦野	2	49	7	49	7	0	0	0	0	0	0
	伊勢原	3	53	3	51	3	2	0	0	0	2	0
	秦野中	2	39	2	39	2	0	0	0	0	0	0
	伊勢原中央	1	12	0	12	0	0	0	0	0	0	0
	秦野名水	3	16	7	16	7	0	0	0	0	0	0
	計		188	19	186	19	2	0	0	0	2	0
8	平塚	2	61	4	59	4	2	0	0	0	2	0
	大磯	0	16	2	16	2	0	0	0	0	0	0
	平塚北	0	37	6	37	6	0	0	0	0	0	0
	二宮	0	8	2	8	2	0	0	0	0	0	0
	平塚西	0	30	1	30	1	0	0	0	0	0	0
	計		198	23	196	23	2	0	0	0	2	0
9	小田原	3	63	4	58	2	5	2	0	0	5	2
	湯河原	1	24	3	24	3	0	0	0	0	0	0
	箱根	3	36	2	36	2	0	0	0	0	0	0
	小田原北	3	31	4	30	4	1	0	0	0	1	0
	小田原城北	1	45	3	45	3	0	0	0	0	0	0
	計		265	22	259	20	6	2	0	0	6	2
	総計		2,282	279	2,244	266	45	14	7	1	38	13

地区内クラブ	地区内会員総数(人)
65	2,282 (279)

( )内は女性会員

本年度入会者数(人)	本年度退会者数(人)	本年度会員増減数(人)
45 (14)	7 (1)	38 (13)



奉仕しよう みんなの  
人生を豊かにするために

## ROTARY INTERNATIONAL DISTRICT 2780

2021~2022 Governor

### Toru Tajima

■OFFICE

Aizawa Bldg.#1,5F,22-7-501  
Minami-Fujisawa,Fujisawa-city,  
Kanagawa 251-0055 JAPAN  
Tel:+81-466-25-8855 Fax:+81-466-25-8866  
E-mail:g-office@rid2780.gr.jp  
URL :https://rid2780.gr.jp

2021~2022 年度ガバナー

### 田島 透

■事務所

〒251-0055  
藤沢市南藤沢 22-7-501 第一相澤ビル5階  
Tel:0466-25-8855 Fax:0466-25-8866  
E-mail:g-office@rid2780.gr.jp  
URL :https://rid2780.gr.jp

ガバナー月信 2021年10月1日 第4号